

みぶりんだより

HP URL



壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

2021年7月号 Vol.83

●開館時間

火～金 10時～18時
土・日・祝 10時～17時

●休館日

月曜日・年末・年始

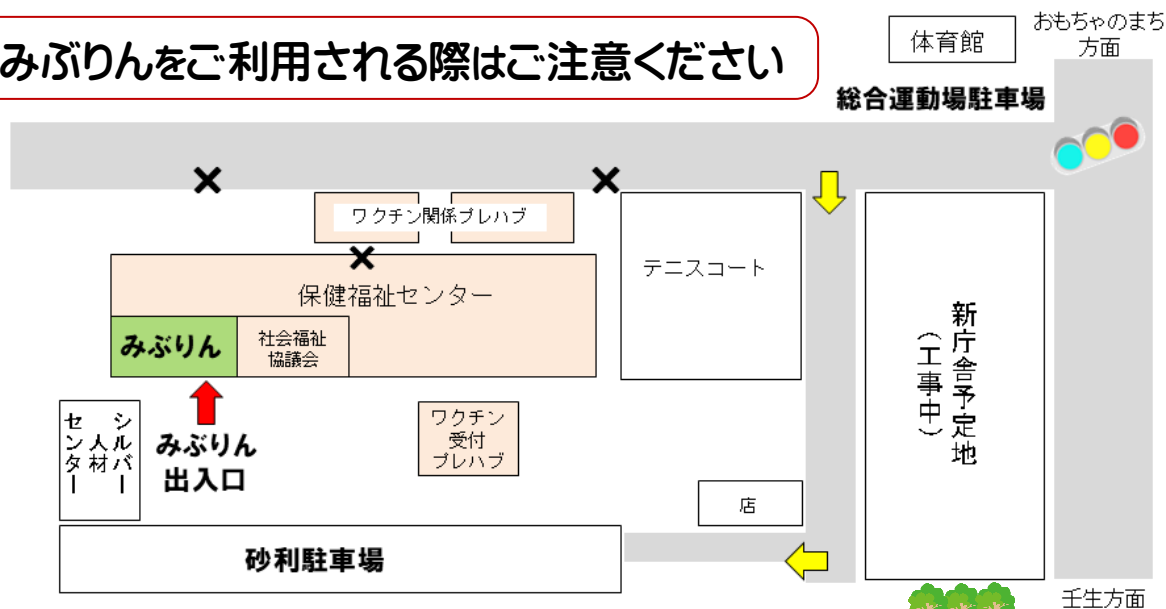
〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内)

TEL 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

E-mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

みぶりんをご利用される際はご注意ください



現在保健福祉センターは新型コロナワクチンの接種会場になっています。みぶりんにお越しの際は、みぶりん南側の出入口からお入りください。

- ・ワクチン接種が行われている日は、砂利駐車場をご利用ください。
- ・駐車場に空きがない場合は総合運動場駐車場をご利用ください。

宿題早めに終わそう 夏休みカフェ

みぶまち ところのホットカフェ

子供たちの居場所づくり

7/22(木祝)・23(金祝)・

26(月)・27(火)・28(水)・

29(木)・30(金)

午前9時～11時まで

食糧支援等も行っています。お電話等でご相談下さい。(お届けいたします。)

みぶまちところのホットカフェとは…

- ①おやこが安心して相談できる場所
- ②子どもやその世帯の抱える悩みに寄り添い、支援につなげる場所
- ③子どもだけでなく、大人も交流を深める地域コミュニティとしての場所

定期開催日▶7月～12月 毎月第1・第3日曜日

①午前10～12時 ②午後6～8時

場所▶NPO 法人事務所(国谷駅前通り)

相談員▶壬生町主任児童委員・家庭教育指導員等

主催▶特定非営利活動法人みぶまち地域活性化 21

問合先▶事務局 玉田 ☎080-1006-9236

みぶりんをご利用の際は、感染症予防対策をお願いします。

◇日頃の健康管理(検温の実施)

◇手洗いの徹底や手指消毒

◇マスクの着用

※R4/3/31 まで(予定)、会議室等(みぶりんミーティングルーム含む)及びPCの貸出を停止しています。

印刷機利用は予約制です

予約時間▶午前10時～午後5時(正午～1時は除く)

利用人数▶1団体3人以内

※印刷後の綴込み作業はご遠慮ください。

※利用日の前日迄にご予約ください。



目次

- ②きよしのズンドコ体操で認知症予防(柴崎享子様)「六美鍋小路遺跡」について学ぶ(むつみの郷)地域の防災対策や住民の連携を学ぶ(至宝町南自主防災会)
- ③花植えて地域づくり(いずみ自治会)向日葵の種蒔きと環境美化活動(上稲葉・自然を守る会)
- ④〈活動紹介〉天狗杉班・花の部
- 〈活動紹介〉花のまちづくり「にじの会」



きよしのズンドコ体操で認知症予防 柴崎享子様

JALもつけ壬生地区営農経済センター女性会

5月19日、JALもつけ壬生地区営農経済センター女性会(宇賀神裕子会長)では、ラジオ体操指導員の柴崎享子さんを迎え約25名の参加者により健康体操を行いました。

「ラジオ体操第1は呼吸を意識することが重要です。」「ラジオ体操第2は筋肉や関節を柔軟に動かすことを重視した動きになっています。」と参加者にラジオ体操のポイントを伝えていました。参加者の中にはラジオ体操だけで汗をかいた方もいました。



また、「きよしのズンドコ体操」は、歌に合わせて体を動かすもので、踊りとスクワット運動が組み込まれていて認知症の予防にもつながるようです。

最後に、2人一組でお互いの背中にある内臓機能のツボを押し合い、参加者は、コロナ禍で思うように運動が出来ない毎日でしたが、日頃の疲れが取れてリフレッシュできた大変喜んでいました。(みぶりん記)



「六美鍋小路遺跡」について学ぶ

六美町北部地区お達者サロン「むつみの郷」

六美町北部地区お達者サロン「むつみの郷」(佐藤久仁子会長)では、5月26日に壬生町歴史民俗資料館の君島利行様をお迎えして、「六美鍋小路遺跡」について教えていただきました。

鍋小路遺跡は、「むつみの郷」のすぐ北側に有り、区画整理の為に事前調査として発掘調査が実施されました。今回の調査で、「縄文時代の狩猟用の落とし穴や縄文土器」「弥生時代の住居跡」「古墳時代の井戸の跡や古墳」「奈良・平安時代の住居跡や鉄製品」等、多くの遺跡が発見されたそうです。土器や鉄器などは、貴重な現物も見せていただきました。

私たちが生まれ育った六美町では、大昔から脈々と人々の生活が営まれていたことが分かり、ますますふるさとが好きになりました。大変貴重な時間を過ごすことができました。(大島文夫様記)



地域の防災対策や住民の連携を学ぶ

至宝町南自主防災会

至宝町南自主防災会(二ノ宮博己会長)は、6月13日に町生涯学習館で自主防災組織として災害に備えて何ができるのかを学ぶ目的に「防災講演会」を開催しました。講師にはNPO法人栃木県防災士会の宇賀神一晃氏を迎え、自主防災会役員など約20名が参加しました。

地域の防災対策には、自分たちのまちは自分たちで守るということを念頭に自助力を高めることが大切で、そのためには年に一度は避難方法や自宅の防災対策を話し合う家族防災会議や、家具類の転倒防止、家屋の耐震化など家庭での防災対策が必要であると講演しました。



また、カードゲームを使ったグループワークも行われ、災害時の被災者の救出やけが人の初期対応などに地域の人たちが身近な道具を持ち寄ることの連携の必要性を学びました。(会員記)

花植えて地域づくり いずみ自治会

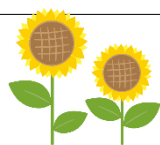
15

陸の豊かさも
守ろう

いずみ自治会(桐林和春会長)では、5月30日にいずみ公園の花壇とその周辺に花を植えました。花壇などを整地しポットに入ったサルビアとマリーゴールドの苗100株を丁寧に植えて行きました。赤色と黄色に飾られた花壇は公園を訪れる人たちの目を楽ませてくれています。

花植えの作業はコロナ禍により役員など12名で行いましたが、花壇の水やりと除草の作業を役員など3人一組で行います。

花壇の花植えは約8年前から自治会行事として毎年行われてきましたが、昨年からコロナ禍により自治会活動はほとんど出来ない状況になってしまいました。今年も夏祭りなどの行事が中止になってしまいましたが、花植えに参加した方々は、久しぶりの活動で交流が出来て良かったと話していました。(桐林和春様記)



向日葵の種蒔きと環境美化活動

上稲葉・自然を守る会

15

陸の豊かさも
守ろう

上稲葉・自然を守る会(稲葉義幸会長)では、上稲葉地区の豊かな農村環境を守るため農道の草刈りや水路の泥上げ、生き物調査などの活動を実施しています。

5月16日は向日葵の種蒔きを行いました。会員29名が参加し嘉陽が丘ふれあい広場東の圃場に会員たちの手で一粒一粒種を蒔きました。この活動は今年で6年目となり、7月中旬には見事な向日葵が咲く予定ですので、是非、見に来ていただけたらと思います。摘み取り自由ですので遠慮なさらずお持ち帰り下さい。

5月30日には、自治会との共同活動で環境美化活動を実施しました。会員69名が参加し、ゴミ袋を片手にゴミを拾う方と、草刈り機で道路沿いの雑草を刈り取る方に分かれ実施しました。6月と11月には桜並木の下草刈りと花壇への植栽を実施する予定で、継続的に地区内の環境と景観を守る活動を行っております。



壬生町は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

みぶりに登録されている団体・個人の実践活動に対応したSDGsのピクトグラム(絵文字)を表示しました。



天狗杉班・花の部

天狗杉と聞くと、何？と思う人が多いでしょう。

稲葉地区には50～60年程前まで、まだ日光杉並木が残っていました。その中で、とりわけ大きい杉の木が「天狗杉」と呼ばれていました。太平山から見て直ぐに見つかったそうです。この杉の近くに住む花好きの人達のグループで、24年目になります。

花壇5か所とプランターが6個、そこに大きな桜が2本あり、花見を行っています。「花の部」の他に「資源ごみの部」があり、そこで得た収益を花見の費用にする為、0円で参加できます。ラッキー！

花壇の半分に宿根草（水仙、ゆり、ヒヤシンス、シュウメイギク等）を植え、新たに買う花苗を少なくし年2回植えています。少しずつ咲く時期が違うので一年中楽しめます。

（代表 鈴木美恵子様記）



季節をお届けします 花のまちづくり「にじの会」

花のまちづくり「にじの会」では、平成25年度壬生町主催で開催された「第3回 花のまちづくり養成講座」の受講者で発足しました。

養成講座では、地域に根差した花のまちづくりを学び、おもちゃのまち駅東口の駅前広場中央の円形花壇の草木の選定やレイアウトを計画し、植栽しました。

その後、維持管理を担当することになり、年に3回、マーガレットやパンジーなど、季節に相応しい草花を植え替えています。毎月第一土曜日には会員全員で花がら摘みなどを行い、水やりは適宜行っています。



通りがかりの方から、「お花がきれいですね。」と声をかけていただくことがあり、地域の皆様に季節を感じていただいています。

現在、マリーゴールドとアンゲロニアがきれいに咲いています。是非、ご覧ください。

（代表 高田美代子様記）

☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】 今月号では、花によるまちづくり活動を行っている団体を紹介しています。持続可能な開発目標(SDGs)では「環境」「社会」「経済」がパートナーシップの関係を持って発展していくことを求めています。皆様の活動が住みやすいまちづくりに貢献できるようみぶりんも支援して参ります。